自からを幸福にする道

斎藤大馨

最も近く最も遠いところ

煩悩のよく子供たちの問答に「この世の中で一番近くて一番遠いところは何処か？」というのに答えて、一人の子供は「自分の立っているところ……」だと申しました。然しこの答えの意味のわからぬ子供があって、その訳を質問しました。すると「自分の立っているところをたえ一歩でも踏み出したならば、そこへ戻って来るには、どうしても地球を一まわり廻って来なければならぬから、これほど遠いところはないが併し、そこを少しも動かなかったならば、これほどまた自分に近いところはないだろう」と答えました。なる程これは味わうべき言葉であります。

私共は、誰しも一様に世間の幸福というものを求めて居ります。然るにその幸福は中々容易に得られません。否却って求めれば求めるほど、その光が遠退いて行きます追えば追うほどその影が薄くなって行きます。そうして最後には不安と焦燥、暗黒と言った悪魔が現われて私共を苦しめるのであります。

実際考えて見ますと、自分自身が情けなくなって来ます。といって、そうした自分を絶て置く訳にも参りませぬ。何とかそこに救済の法を講じなくてはならぬのであります。それには先ず自分自身の現在をしっかりと振返ってみることであります。即ち自分の才能、境遇、職業、本分等を的確に見究めてそこに自分の全能力、全使命を発揮すべきであります。そうすれば是迄求めてやまなかった真の幸福というものが、即座に味われるのであります。謂ゆる幸福の世界は自分に最も近い現在の生活の上にあることを知るのであります。

……道は離るべきにあらず……

そこで真の幸福とは如何なるものかと申しますと、自分というものに目ざして、真の落着を得ることであります。その真実の自己とは如何なるものか、またその真の落着とは如何なるものかと申しますと、現在の私共は千古万古変ることなき道の上に生れてきているのであります。そうして私共が日々自己のために力至社会国家のために為すことは、悉くこれ道ならざるはないのであります。

今その道とは、別の言葉で申しますと、私共の本心の上に具わっている誠と言うものであります。照憲皇太后の御詠にも「世の人の心は千古にかわれども誠ひとつはかわらざりけり」とあるのがそれであります。

いわば私共は、この誠を親として生れて来ているのであり、道そのものが身心となっているのであります。然るにそれが信じられないのは、徒らに自己の名誉とか財産とか地位とかいう

（しばらく、下時）もはなるべきにあらず、離るべき道にあらず」という欲びの心で、生きて行けるのであります。自らの手

考えてほしい

昨年八月からはじめた村の栄養調査の結果がまとまり「なかさと」九月号に発表されたが、人間の健康にこれほど重要な問題がはたして、どれだけの人に読まれ、考えてもらっているだろうか。いま役場の国保係ではこの栄養調査の結果にあらわれた村の食生活の問題点を、どう一般家庭から理解してもらい、改善していくか、且下の課題として取り組んでいる。先般、農業改良普及所、農協、公民館、役場などの関係者があつまり、いろいろと討議したが、今後も固

俎の音

（しばらく、下時）もはなるべきにあらず、離るべき道にあらず」という欲びの心で、生きて行けるのであります。自らの手

△△文芸△△

九月投句

中里俳句会

一声きりぎりす蚊をはなれて鳴く三月

幕目の正しき庭に一時雨

盲人の杖とめて聴く秋の蝉

清流

天空に鳶の輪をかく秋の空

蝶きたる娘の部屋に虫しぐれ

宿の娘と城下街行く秋の月

桂泉

稔る秋豆圃家たちの黄色尽き

緑茶屋緑色喰うところてん

春園

佐渡に遊びて

佐渡雲重し右も左もおけさ節

佐渡涼し夜空を渡る鬼太鼓

世はきびし捨てる職場に虫の声

短歌

貝野中学校

三A 高橋キミ子

草取りのあねさんかぶり恥ずかしく人来ることに顔赤くして

川田 静江

ほうづきの赤き実もなり太陽の光の中にわれはたたずむ

羽鳥 純雄

白百合も赤く染まりレグ喜れの中を繁々と帰る村人

山田ミヨ子

夏去りぬ銀色の輪のひまわり花びら一つ日記にはさむ

青山 芳丸

夜の道自動車だけが音をたて、ひびき静かに寒さかり満ゆ

水の心

三A 吉桑 敬子

草木に自分の血を吸われながら「熱」という敵と戦いながら広い心の持主をめざして進んでいる

——白いしぶきを立てて流れる水——

自分で自分達の通る道を一生懸命よくしようとして傷つき、破れ、砂け散りながらそれでもかならず自分達の行く手の道をみつけて底知れない驚異としんぼう強さで流れてゆく

白いしぶきは 水のほおえみ逆立つ波は 決戦をいどむかそのほおえみは堅い堅い岩にぶつかりながら勝利の彼方に今日も流れてゆくのである

社会を明るくする運動、講演会のお知らせ

中里村保護司会では「社会を明るくする運動」の行事の一つとして、来る十一月十一日(日)午後一時から員野原地区寺で新潟保護観察所中山調査課長を招聘して講演会を開くことになった。多数ご聴講下さい。

なかさと
毎月一回15日
定価 一部5円
発行所 中里村公民館

男	4,638
女	4,669
計	9,307
世帯数	1,684

現在人口

村議会

九月定例会開かる

教育委員の選任 追加予算四百九十万円

第三回中里村議会定例会が去る九月二十七日招集され、会期一日の日程で教育委員、固定資産評価委員、公平委員の任命についての同意、中里村税条例の一部を改正する条例など村条例規則の一部改正、昭和三十七年度中里村歳入歳出追加更生予算などの付議事件九件のほか、報告事項、請願、陳情等六件を審議し、午後六時二十分閉会した。付議事件の主な内容は次のとおり。

人事関係

△教育委員の任命については、鈴木謙吉委員（下山）の任期満了、阿部英二委員（新屋敷）の辞職に伴う人事で、鈴木委員は再任、阿部委員の後任には阿部一郎氏（新屋敷）を選任。

▽固定資産評価委員会の委員には高橋良平氏（倉俣）を選任。

▽公平委員会の委員には樋口秀夫氏（小原）を選任。

それぞれ議会の同意を得られ十月一日付で任命されることになった。

村条例規則等の改正

▽中里村税条例の一部を改正する条例

▽新潟県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増減

▽新潟県旧市町村職員恩給組合資産管理組合規約

以上の三議案件が上提された が、中里村税条例の改正については、二十三条の改正がなされ条中の改正が十条、削除されたもの五条、新設されたもの八条にわたる大きな改正であるが、内容は主として条文中の整理事項であった。なお早急に周知していただきたい事項については税務係から別の機会に説明があるので省略。

町村職員の退職手当組合については、本年一月一日から発足した新潟県町村職員退職手当組合に発足当初において都合により加入できなかった町村が新しく加入することになったということである。この町村職員退職手当組合とは、従来各町村が独自に退職した職員に支給していた退職手当を県下一率に支給することと、その財源について一度に多数の職員が退職した場合その町村が支払財源に困るようなことがないよう毎月その町村の職員の給与額に応じ積立ていくというものである。

▽恩給組合 合管理組合の設置については、今まで県下の市町村職員が老後の生活安定の主旨から、毎月給与額に応じ納めている掛け金と、その市町村の負担金とを積み立てていたので あるが、先の国会で地方公務員共済組合法が制定されたことにより恩給組合は、この共済組合に合括されることになった。

▽歳 入

地方交付税四百五十九万八千円、国庫支出金三十一万一千九百円、県支出金五万二千九百円、繰越金六万三千円（減）計四百九十六万九千八百円。

▽歳 出

議会費十万円、役場費六十六万五百円、土木費七十五万八千円、教育費百八十九万八百円、公債費百八万円、諸支出金四十二万五百円、その他五万九千九百円計四百九十六万九千八百円。

以上が今回提案された追加更正予算の概要であるが、今回の追加総を加えると中里村の今年度の予算は一億一千万円を突破することになったわけである。詳細な説明は紙面の都合で省略するが、地方交付税法の改正により当初見込んだ交付額より上廻ったことにより増額交付分を主な財源として追加更生予算が編成されたものである。

昭和三十七年度追加更正予算

今年度中里村予算は、すでに四回目の追加更正であるが、その主なものは次のとおり。

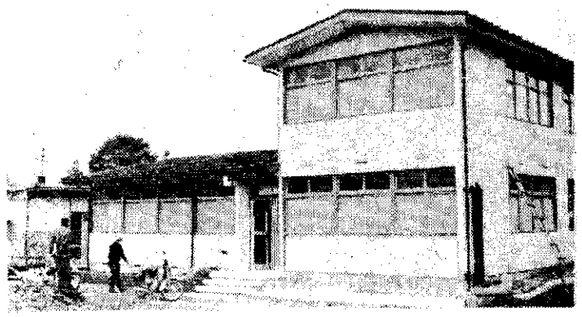
▽歳 入

地方交付税四百五十九万八千円、国庫支出金三十一万一千九百円、県支出金五万二千九百円、繰越金六万三千円（減）計四百九十六万九千八百円。

▽歳 出

議会費十万円、役場費六十六万五百円、土木費七十五万八千円、教育費百八十九万八百円、公債費百八万円、諸支出金四十二万五百円、その他五万九千九百円計四百九十六万九千八百円。

以上が今回提案された追加更正予算の概要であるが、今回の追加総を加えると中里村の今年度の予算は一億一千万円を突破することになったわけである。詳細な説明は紙面の都合で省略するが、地方交付税法の改正により当初見込んだ交付額より、上廻ったことにより増額交付分を主な財源として追加更生予算が編成されたものである。



田沢郵便局新局舎完成す

今春五月から、役場前に新築中だった越後田沢郵便局は、外装内装も完了して本月下旬移転の運びとなりました。新局舎は木造一部二階建、延三三一平米、総工費四七七万円を投じ、都内でも津南町の大割野郵便局についで二番目の広さと設備を誇っています。

同局は、大正十一年六月、局長以下三名という小局で開設されたが、その後中里村（旧田沢村も含めて）の発展の歴史と歩を同じくして、電話交換開設（昭和五年）郵便物の集配開始（昭和十一年）と業務も拡大され加えて、倉俣、員野両局の電話交換をそれぞれ吸収して、現在では局員も二十二名となっております。この間、業務量も飛躍的に増加して現在、郵便物の一ヵ月平均取扱量四万通、電話の収容数二三〇加入、郵貯の預金高が昨年一ヵ年で、一、一五〇万円、簡易保険契約高も一三、七〇〇万円、貯蓄成績では常に都内のトップクラスとなっております。また中里村が簡易保険の積立金の中から融資を受けた総額が一、一三〇万円で倉俣、員野両校の屋内体育館、村営の節易水道等に広く利用されています。

清滝局長挨拶

この度村当局、および地主各位の格々ならぬ御理解と御協力によりまして、長年の懸案だった新局舎の完工を見て近く移転できる事になりました。工事中は電話線の埋設等で住民の皆様に御迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

新局舎では一層サービスの向上と郵便の正確、安全、迅速に徹して、村と国の発展につくしたいと念じております。ありがとう御座いました。

井之川久満治さん 中古毛布四十枚を贈る

去る九月二十日、山崎の井之川久満治さんは、中里村社会福祉協議会に、困る世帯にやって下さいと、中古毛布四十枚を贈った。同協議会ではこれをクリーニングしたうえ、民生委員を通じて配分することになった。

和牛肥育

濃厚飼料のカンドコロ

中部地区農業改良普及所

「オラドコの肥育は今年はモウカッタナァー」「ソオカ、オラドコナンはアンマリモウカラナカッタナァー」「オマイタは大体エサが少なすぎるんじゃないかな」「エアー、あの牛は中々エサ喰いが悪くて飼いづらかったテ……」

中里村でも牛の肥育は盛んだ二、エサを出来るだけ安いエサが、肥育農家に入るとこのような色々の話し合いを聞く。

で確クリにあうような事と配合を考えること。

そろ〳〵農産物の収獲も終り冬期の肥育に入る時期、それぞれ今回は来牛の選び方については現物でないと充分ではないからここではエサ、特に濃厚飼料の給与計画とより方についてとりあげてみることにする。

濃厚飼料の給与量は

濃厚飼料の給与量は一応、牛の体重を基礎にして決定するとよい。肥育牛は一般に体重三七五㎏（一〇〇〆）内外牛二表を参考にして頂きたい。

第一表　体重一〇〇キロ当り濃厚飼料一日の給与量

肥育の別	初期	中期	末期
短期肥育	一・五〜一・七㎏	一・七〜一・八㎏	一・九〜二・〇㎏
中期肥育	一・五〜一・六	一・七〜一・八	一・九〜二・〇
長期肥育	一・四〜一・五	一・六〜一・七	一・七〜一・八

〔三七五㎏（一〇〇〆）の牛はこの表の三・七五倍給与〕

この表の短期肥育とは老廃牛など二〇〇〜二一〇日肥育の場合、中期肥育とは成牝牛などを一五〇日位肥育する場合で、素牛の肉付き程度によって日数も幾分かわり、この地帯にはこの型の肥育が、一般に多い。長期肥育とは、六ヵ月〜一ヵ年肥育するものでこの地帯には少ない

以上の肥育期間を三、四、三の割合に日数を分け、初期、中期、末期と区分し、エサの最配合割合をかえてゆく、肥育経験の少ない人で、「オラ牛は中々ふとり目がみえネテー。」よくあることだ。こんなのは濃厚飼料を多くやるのがモッタイなくて手びかえている人が多い。エサが少なくて肥るわけはない。手品師ではあるまいに……中途半パな肥育は労力の割合に肥らなく、肉質も悪く全くソンだ。

この給与量の表は一応の標準だから、牛の体の良し悪しによっては幾分変ってくるから、睨い込み、変の状態などよく観察して加減することだ。

濃厚飼料の配合割合は

さて第一表の給与量をどんなエサで、どんな割合に配合するか、前にも述べたように初期、中期、末期と、肥育期間をわけるが、初期はエサに馴らし、腹を作る時期、中期はうんと肥らせる時期、末期は肉質をよくする時期で、それ〴〵目的があるので時期ごとにエサの最配合割合が変ってくる。

この第二表により、時期別にどんなエサは増して、どんなエサは減らしてくるかがわかると思う。

第二表　濃厚飼料の配合割合

濃厚飼料の配合割合 / 期別	米ぬか	ふすま	こく類	大豆粕
初期	二〇%	三〇%	三〇%	二〇%
中期	一〇	三〇	四〇	二〇
末期	一〇	三〇	五〇	一〇

一頭分の必要量

この地帯で一般に二一〇〜二五〇日の中期肥育が多いので、二一〇日肥育の場合、各飼料の必要量をあげてみよう。初期三〇日間に三〇㎏、中期五〇日間に二五日、中期五〇日、末期三五日間に四〇㎏、末期三五日間に二〇㎏、合計九〇㎏必要となる。

トウスマは初期六〇㎏、中期一五〇㎏、末期一三〇㎏、合計三三〇㎏となる。

こく類は初期六〇㎏、中期一三〇㎏、末期一三〇㎏、合計三三〇㎏となる。

大豆粕は初期三八㎏、中期六三㎏、末期二六㎏、合計一二七㎏となる。

さてこの濃厚飼料中、こく類が一番多く必要となり、このこく類は、ムギ、玉蜀黍、屑米、いもなどで代用する。生いもはこの表の三倍量の量が必要。

大豆粕は、初期、中期の前半頃までは生大豆でよい。しかし多給すると下痢するから一日、八〇〇㌘程度とする。

ムギ、屑米、いもなどで代用するが一番多く必要となり、このこく類は、ムギ、玉蜀黍、屑米、いもなどよく観察して、他の消費が増えるといわれている。

ともあれ今年は、うまい米作り運動の第一年度。日本一うまい米をたくさんとるにしたことはないが、消費者の消費に合わせた農産物を生産していくことも考えてみたいものだ。

【写真は倉庫にあふれる早場米の山、倉庫農協にて十月十日】

稲作史上最高の豊作か

今年の稲作は、植付け当時からなっており、昨年同期に比べると一〇九・四%と伸びている。

しかし二万、米の生産量が年年伸びて来ていることは当面得ばしいことではあるが、国民所得が増えてくると、主食が澱粉質のものから動物蛋白質のものへと嗜好が移って行くといわれる。供米の出足も順調。中里村の三十七年産米の完売予約数量は二万一千百六俵という数字に現在では主食は澱粉質のものが主体になっているが、年間一人当り七万円くらい以上の生活費の家庭では、動物質、蛋白質の

国保衛生　十月のメモ

——主なもの——

◇国　保
1、国保実態調査（厚生省指定）
2、文化祭準備
3、診療報酬請求審査調査準備（厚生省指定）
4、滞納整理

◇衛　生
1、種痘
2、結核（レントゲン）検診
3、先腹脱病予防検診
4、狂犬病予防接種

村に体育協会誕生

11月11日田沢小で結成総会開く

余暇を利用して毎日の生活にうるおいをあたえ、明るくたのしい健康的なものにしていくために、都市でも農村でも、体育レクリエーション活動をさかんにしていきたいと、数年来から体育協会を作りたいという声があったが、今年六月より村内の職場、団体、グループ、公民館など関係者の間で話が具体化し、体協結成準備がすすめられてきたが、いよ〳〵来る十一月十一日、午前九時より田沢小学校で中里村体育協会の結成総会を開くはこびとなった。

体協結成準備会の構想では、野球、卓球、排球、蹴球、羽根球、陸上競技、民踊フォークダンス、柔道、剣道、山岳、スキーなど種目別部制を設け、部活動を主体に活動をすすめ協会は全体的な活動面、各部の連絡調整、経費面などの心配をすること。

もちろんは入会できる。現在会員由。会費一人年間五十円。体協結成準備会では、いま会員募集しているので、入会希望者は中里村公民館事務局宛に氏名、年

令、住所、希望種目を連絡してとになっている。入会脱会は自

予定者は百二十名。なお十一月十日の結成会の記念行事としてチーム対抗野球、庭球、排球大会を催す予定になっている。

交通事故を防止しよう

十一日から交通安全旬間

新潟県では、七月十日に「交通安全週間」を宣言。事故を「ゼロ」にしようと県下の市町村に呼びかけ、交通関係団体の協力を求めて、県民の一人一人が「安全な交通」「円滑な交通」が行なわれ、「みんなが楽しく歩く道」となるようにと運動をすすめてきたが、自転車、自動車、耕運機など乗物の激増に伴ない交通事故はますます多くなってきているので、これからの運動は各市町村の責任に於いて常時行なわなければならなくなった。中里村でも村民の不幸を防止するため、車を持っている人、運転する人、小中学校、警察等各方面の協力を得て交通安全対策協議会とタイアップし、次のような期間中の運動実施目標をたてているので、村民各位の理解と協力をお願いしたい。

十月十一日から十日間、全国一斉に秋の交通安全運動が実施されているが、県の交通安全対

交通安全運動実施目標

(1) 正しい運転遵守

❶ゆずりあいの気持による安全運転の実施❷横断歩道の一時停車、除行の励行❸飲酒運転をたやす❹道路上の幼児児童に対する安全運転の徹底

▽推進方法❶自動車、原動機付自転車運転者に対する運転方法の普及、雇用運転者等組織のある運転者に対し積極的に交通教育を実施するようにすすめ、組織に未加入の運転者については交通安全協会、運転者協会に加入をすすめる。

❷酒類提供業者に対する働きかけの普及。街頭における飲酒運転の取締りに併行して、酒類提供業者に対する広報活動を積極的に行なう。

(2) 正しい歩行の励行

❶右側通行の励行❷正しい横断の励行。

▽推進方法❶一般歩行者に対する正しい歩き方の普及。児童生徒に対する正しい歩き方の教育。

(3) 幼児児童の安全の確保

❶路上遊戯、一人歩きの防止❷安全な通学通園路の確保。

▽推進方法❶学校保育所等の施設について児童の安全確保について施設の強化を図る。❺保護者に対する働きかけ。PTA母の会等地域組織において児童幼児の安全対策について話しあい実践につとめる。❸児童委員協議会において児童幼児の安全確保について研究協議する。❹児童館等育成指導者講習会の内容に児童の安全確保の問題を入れる。

(4) 雇用者の義務観念の向上

❶無理な運転の強要または認めることの防止❷車の運転計画及び労務管理の適正化❸運転交通関係法令の遵守❹車の完全整備の励行。

▽推進方法❶運転全路の確実な把握。❷点呼の励行。❸業務員の過労防止。❹安全教育の実施。❺関係法令の遵守徹底。❻仕業点検の確実な励行。❼定期整備の完全実施。

(5) 交通環境の整備

❶道路有効巾員の確保❷交通安全施設の整備❸屋外広告物等の整備❹車庫入納の励行❺路上整備の完全実施。

▽推進方法❶道路の補修清掃の促進。❷道路標識の整備。❸一般商店への啓蒙。❹取締りの強化。

(6) 踏切道安全通行の徹底

❶踏切り安全通行の啓発❷踏切り遮断境の点検整備❸踏切り警手の過失事故防止。

▽推進方法❶一時停止による安全確保励行及び現場指導。❷駅車内における放送。❸踏切り保安設備標識の点検整備。❹踏切道の整備。

「文化の日」行事決まる

文化展作品募集中

来る十一月三日「文化の日」の行事は、村内各種団体、機関の共催を得て大体例年通り田沢小、中学校を会場に開催されることになりました。この行事は郷土の物産、生活改善、文化活動などの各種資料や作品展を開催して、村の産業経済の発展、村民生活の向上に資するというもので、物産展（農産物特産品、織物、その他、産業パノラマなど）と活用品展示会、農機具展示会、木工展、文化展、保健衛生生活改善展など多彩な行事が行なわれることになっています。村民の皆さん多数のご参観をのぞんでおります。

なお公民館では、次の要領で文化展作品募集を行なっています。多数ご応募下さいますようお願い申しあげます。

◇文化展作品募集◇

1、募集種目及び方法

(1)俳句＝学童の部、一般の部、

一人五句以内、題当季雑詠

(2)写真＝題材自由、大きさ四ツ切り

(3)書道＝（一般の部）半紙、条幅自由

(4)絵画＝（一般の部）画題自由、大きさ自由

(5)手芸＝課題自由

2、〆切期日

十月二十七日午後五時まで

3、提出先

中里村公民館事務局

4、その他

入賞者には記念品を贈呈します。

俺一人位はよいの災を防ごう

今年の流感は世間谷のB型が流行するといわれている。村でもこの二年ワクチンが間に合わないで、流行期になってヤット予防接種を行い、みなさんに御迷惑をおかけしましたが、今年は十月に実施すべく既に万全の体勢を整えています。専門家に聞くと、流行を防ぐには七〇%の免疫がなければならないとのこと。そう見ると田里村でも約七千人の者が、防接種等で免疫体になっていなければならない訳勘定。

国では学童などに補助を出して実施すると言っています。大人（中学三年以上）百六十円、学徒（中学二年以下）八十円、もっと安いようでも、かかってせつないと思いをすることを考えればまたこんな安いものはないと思う。今年こそみんながワクチンを接種して、この冬は流感の侵入を防ぎましょう。

近く役場から接種希望者の申込みを、区長さんを通じてとることになっています。

みんながやれば俺一人位はよいだろうなんて言ってやらない人に限って、シマッタということになるのが、世の常であることを考えてください。